



開催日 平成24年10月1日
 会場 原子力広報研修センター
 参加人数 14人

御前崎市花の会

質問 市から2年ほど前に、マリンパーク御前崎付近の海岸道路の花壇は、ヤシの木と芝生にすると言われたので、それまで管理していた様々な団体が管理をやめてしまった。その後、管理がされていないようだが、どのようにお考えか。

回答 花の会の皆さんの意見を聞きながら整備していきたい。海水浴場の方まで、一度にやるのではなく、2年かけても良いので、担当課に指示する。

質問 灯台周辺の観光施設整備事業について、花の会でもお手伝いできることがあるか考えている。花の会だけでなく、下岬区や上岬区の人たちの協力を得て、きれいにすることができないだろうか。

回答 灯台周辺の整備計画にはぜひ、花の会の皆さんにも協力をお願いしたい。

質問 中学校の校門であいさつ運動をしているが、子どもたちから明るいあいさつが返ってこない。あいさつ運動は、大人だけが一生懸命やっても意味がないのでは。

回答 中学生くらいになると、はずかしいという意識も強くなってくると思うが、人と人が

気持ち良くあいさつすることは人間として生きていく上で、非常に大切なことだと思う。各学校やPTAの役員を通して、あいさつを気持ち良くするよう指導をお願いしていく。

質問 池新田の花の会で、市役所の玄関の花の管理をしているが、車に乗れない人が大勢いるので、なかなか水かけにも来れない。土日は花の会でやるにしても、平日は市役所でお願ひできないか。

回答 市役所に置かれた花の管理は市役所に対応する。花の会の皆さんと相談し、花の会でできないときは職員がお世話させていただきます。市役所の玄関だけでなく支所、病院なども含め、全体的な管理について話をさせていただきます。

質問 支所に置かれた花の管理について、台風の後などは、市役所職員に枯れ葉を拾ったりしていただけなのか。花の手入れについては、花の会でやるが、落ち葉などを掃除する人はいるのか。

回答 支所では、職員が交代で早めに登庁し掃除している。庁舎の周りは、シルバー人材センターへお願いしている。状況に

応じて掃除する場所があれば連絡をいただきたい。

質問 年々、花の会の会員数が減って高齢化が進んでいる。ボランティア活動への若者の参加が期待されている中、花の会を市全体へPRするチラシなど、町内会回覧でまわしていただくことはできないか。

回答 チラシ、広報紙、ケーブルテレビで紹介したい。会員自らの呼びかけも併せてお願いしたい。市内に花がたくさんあることは良いことだ。とにかく大変な仕事と思うが、活動を継続してほしい。

質問 花の会の事業は、全員のボランティアなので、資材を購入する経費の一部を市から補助していただいていることに感謝している。

回答 行政改革を進める中で、市の補助金は削減されてきている。しかし、費用対効果を考え、使うべきところには使っていく。何もかもボランティアという訳にはいかないもので、必要なものは担当課へ言っていたら、必要ものは応援する。一生懸命やっている人が何か報われるようにメリハリを付けた予算執行をしていきたい。

